愛に濡れたわたし（1973）

メディア 映画
ジャンル エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 75分
初公開日 1973/07/25

【解説】
　吉原幸夫の脚本を加藤彰が監督したロマンポルノ。宮下順子が主演を務めた。
　妻のよし子が失踪したため、藤本京平は会社を辞めて彼女を捜し求めていた。雷雨の夜、小さなバーに入った京平はそこで美和と出会い、自然に肌を重ね合わせる。美和は藤木を愛し始め、やがて半同棲生活を始める。藤木も美和に溺れていくが、彼女がいつも左太腿に巻いている包帯が気になっていた。藤木は、突然訪れた美和の妹に誘惑されたり、不意に見知らぬ男の訪問を受けたり、妻の行方を知っている人に会わせると連絡してきた美和に約束をすっぽかされたりと、美和の不可解な行動に翻弄されていく。そして彼女の太腿に、蛇の刺青が入っているのを見つけてしまう。

【クレジット】
監督 加藤彰
企画 結城良熙
脚本 吉原幸夫
撮影 萩原憲治
美術 菊川芳江
編集 井上治
音楽 奥沢散策
助監督 上垣保朗
出演 宮下順子
あべ聖
中川梨絵
青木リサ
石津康彦
花村みどり
高橋明

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.